

# 会 議 録

令和 7 年 1 1 月 1 0 日（月）	施設長	相談員	医務	フロア長	作成者
令和 7 年度 第 4 回 むらかみの郷運営推進会議					鈴木

出席職員	八千代市介護相談員中山、清水氏 村上地域包括支援センター山田センター長、松原施設長、鈴木
鈴木	○運営報告（別紙添付） 利用者概要、待機者、事故発生状況、今後の予定、その他の報告。
清水	トイレや階段の清掃が丁寧に行き届いていました。いつもきれいにされていますね。
中山	○運営報告について質疑応答、ご意見 100 歳の入居者の方の敬老・誕生日お祝いを拝見させていただきました。とても良かったです。活動写真を見ても温かい雰囲気が伝わります。
松原	むらかみの郷開所以来、初めての 100 歳の敬老・誕生日のお祝いになりますので、大切にお祝いさせていただいています。
山田	むらかみの郷では季節行事やお祝い事を大事にされており、素晴らしいですね。
松原	○地域交流スペース活用状況（別紙添付） 感染予防対策、地域交流スペースや地域貢献の報告。
中山、清水 松原	現在のむらかみの郷の面会ルールを教えてください。 1 時間単位の予約制で 1 回最大 4 5 分間。場所は居室か地域交流スペースで行い、面会中の飲食は禁止としています。
山田	○地域交流スペース等について質疑応答、ご意見 村上地域包括支援センターがバックアップしている「村上にここクラブ」ですが、回数を重ねることに参加人数が増えています。内容は運営側が独自に考えて毎回違う内容になっています。むらかみの郷には場所を提供いただきありがとうございます。
鈴木	むらかみの郷が加入している八千代市介護サービス事業者協議会のイベントとして 10 月 28 日に八千代緑が丘イオンで「やちよ Job フェス」を行いました。他業種の方や復職の方等をターゲットに八千代市の介護・福祉事業所の求人につなげ、八千代市の介護人材が豊かになることを目指しています。今年は広報活動に力を入れて、SNS やハローワークを活用したことにより前年の倍ほどの来場者となりました。  ○その他質疑応答、ご意見 特になし

	<p>その他、運営推進会議参加者より概ね適切な運営をしている評価を頂く。</p> <p>次回 令和7年度第5回 むらかみの郷運営推進会議 令和8年1月12日（月）13：30～</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--

2019/02/01 改訂

# 運営推進会議 運営報告

社会福祉法人 清明会  
特別養護老人ホーム むらかみの郷  
(令和7年11月10日)



## 利用者概要（令和7年9月30日現在） 【定員】 29名

### （在籍数）

男性 4名 女性 22名 合計 26名

### （入退所）

退所 2名 入所 2名（令和7年8月～令和7年9月）

### （平均介護度）

男性 4.8 女性 4.4 全体平均 4.5

### （平均年齢）

男性 76.5歳 女性 88.7歳 全体平均 87.4歳

## 入所申し込み状況（令和7年9月30日現在）

**（待機者） 17名**

**（平均介護度） 4.1**

**（平均年齢） 80.4歳**

## 稼働状況（令和7年9月30日現在）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	平均
稼働率	91.4%	83.2%	74.8%	77.7%	91.1%	91.3%							84.9%

## 事故発生状況（令和7年9月30日現在）

月	4 月	5月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合 計
転倒等	2	0	0	0	0	0							2
外傷	1	1	0	1	0	2							5
薬剤管理	2	1	2	2	3	0							10
その他	1	0	0	2	3	2							8

## 施設内行事について

各フロアにて、ご入居者様に季節を感じて頂ける行事を開催しました。

- (8月) ■ 村上中央商店街夏祭り見物
  - 季節食「夏祭りメニュー」のご提供
  - スイカ割り大会
  
- (9月) ■ 敬老会開催～ボランティア招待、家族招待（長寿表彰対象者限定）
  - 行事食「お祝い御膳」のご提供



市長来苑（百歳長寿表彰）



長寿表彰（1階）



ボランティア招待



長寿表彰（2階）



職員出し物



お祝い御膳



## 感染症対策について

### （施設の状況）

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症ともに入居者の罹患は無し。職員については本人及び同居家族に罹患発生。自宅待機期間の設定や抗原検査でのチェックを実施し、施設に持ち込まない体制づくりを継続しています。

### （制限緩和への道）

新型コロナが五類に移行して2年経過したことを念頭に、感染症のリスクを正しく理解しながら、ご入居者様の豊かな日常生活の支援を継続することに重きを置く。

- （1）地域交流～外部ボランティアの受け入れや地域行事の参加を推進。7月より村上にこここクラブへ場所提供を開始しました。
- （2）居室面会～一定程度のルールを策定した上で、令和7年5月1日より居室面会を開始。ご家族からは好評の声を頂いています。
- （3）施設行事～施設職員の負担等も勘案しつつ、ご家族を招いての開催を推進。9月開催の敬老会は、長寿表彰者のご家族（2名迄）の招待を行いました。

## 今後の課題

### 1. 事業運営の更なる安定化

- 待機者減の状況下、入居者選定方法の適正化及び関係機関への営業活動を強化。稼働率は持ち直しつつあります。
- 令和9年4月運営基準化される加算の代替となる収入源確保  
医療機関連携加算Ⅰ：令和6年度100単位／月→令和7・8年度50単位／月  
生産性向上推進体制加算Ⅱ：10単位／月
- 施設のICT化の再推進を計画。加速する介護職員不足を解消させるとともに介護の質を向上させる仕組み作りを検討します。

### 2. 気軽に地域住民が立ち寄れる場所の提供に繋がる地域交流スペースの活用方法の検討。

- 村上にこここクラブへの場所提供継続。

今後とも、ご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。